

北海道老人福祉施設協議会 御中

この度は、介護ボランティアの皆様から多くのご支援をいただき本当にありがとうございました。

昨年3月11日の東日本大震災から1年が過ぎましたが、震災当時は当施設にも津波が浸水し、多大な被害が及ぼされました。

それでも沿岸部や地域の介護施設も壊滅的な状態となっていることから施設機能の復旧を急ぎ、福祉避難所から多くの被災高齢者を受け入れました。

そのような中で、介護者を支える多くの職員もまた被災者であり、家族を失った職員、そして震災により心を痛め、施設を去って行った職員もいました。これから多くの被災者の方々を抱え、この難局をどう乗り切ればよいか途方に暮れた、その時に助けていただいたのが介護ボランティアの皆さんでした。

介護ボランティアの皆さんには、介護業務だけではなく、精神的にも私たちの大きな支えとして支援していただきました。地域を越えて、そしてボランティアという形で支えてもらう、それは諦めかけていた私達がまた前を向いて進んでいける大きな原動力となったのです。

入居者様だけでなく、職員も多くの笑顔をと支援をいただき、少しずつではありますが復興に向かい歩み始めています。

感謝の気持ちは言葉だけで言い表せませんが、私たちも東北宮城の地からご支援いただいた皆様のますますのご発展とご活躍を祈念しております。

本当にありがとうございました。そして、どうぞこれからもやもと赤井の里を温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。

敬 具

平成24年3月30日

社会福祉法人 東松島福祉会
特別養護老人ホーム やもと赤井の里
施設長 梅澤 安 充